

趣 旨 書

役職名	ふりがな	はせがわ だいご	
理 事	立候補者	長谷川 大 悟	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>【茨城県理学療法士会】：常任理事、普及啓発局長、調査情報部長、災害対策委員長ほか</p> <p>【日本理学療法士協会】：理事、代議員、理学療法業務設定委員会委員、理学療法ハンドブック作成部会委員、日本理学療法術研修大会広報部長、関東甲信越ブロック学会広報局長、重点諮問委員会委員長、代議員ネットワーク部会部会長、診療報酬改定対策部会委員、災害対策ワーキングチーム委員、全国リハビリテーション団体協議会外部委員ほか</p> <p>【立候補の趣旨】：従前の経験を活かし、新たな価値の創造と士会の飛躍に尽力します。</p> <p>今、社会の急速な変化に伴い、理学療法士に求められる役割も多様化しています。未来は過去の延長線上にあり、既存の視座を大切にしながら、公益に資する身近な士会運営を目指し、皆様と共に熟思が社会実装できるよう実務に努めます。来るべき新時代へのパラダイムシフトに、士会が備えるための歯車として、役割を担わせて頂ければ幸いです。</p>			
役職名	ふりがな	ひらた せいじ	
理 事	立候補者	平 田 清 次	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、公益社団法人茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました平田清次と申します。平成19年より地域医療福祉局（現、社会局・職能局）、平成23年より事務局総務部にて活動させていただいております。茨城県管理者ネットワークでは副幹事長・急性期代表幹事を務めさせていただいており、県内の連携強化に協力できればと思っております。現在、事務局長、副会長として士会運営に携わっております。昨今、他の県士会同様本会でも組織率低下、休会率増加が課題となっております。令和3年10月より日本理学療法士協会理事会・理事懇談会は傍聴可能となっております、月1回程度の頻度で開催されております。そのような会議等にも積極的に参加し、協会との連携を図りながら、会員の皆様により良い環境を整備できればと思っております。今後更に士会活動、特に事務局機能強化を図っていきたいと思っております。何卒よろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	なおい ひろあき	
理 事	立候補者	直 井 洋 明	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>私はこれまで、理事・渉外部長として4期8年、理事・社会職能局長として5期10年、茨城県理学療法士会の活動を行ってきました。県内の保健・医療・福祉に関する団体や茨城県・市町村から、広く認知され、評価される団体になったと自負しております。しかしながらコロナ禍を経て、会員の士会活動への関わり方の変化を大きく感じるようになりました。多様性と寛容性、さらには時代に合わせた士会活動が求められていると思います。引き続き理事として活動させていただき、次の世代へとつなげる役割を果たしたいと思っております。ご支援のほど、どうぞよろしくお願い致します</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	わだ としひろ	
理 事	立候補者	和 田 敏 裕	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補させて頂きました誠潤会水戸病院の和田敏裕と申します。私は2017年から茨城県理学療法士会業務に関わらせていただき、現在は事務局次長を務めています。主な士会業務内容としては、理事会等の会議や定時総会の運営、新人理学療法士や学生会員向けの事業等に携わってきました。そのため、理事の業務や議案が可決される流れ等を最前線で拝見する機会が多く、貴重な経験をしてきました。この経験を活かし、正会員、学生会員にとってより良い魅力を感じることができる様取り組んで参りたいと思います。また、臨床現場においては循環器疾患を中心に携わり、日々のリハビリ業務だけでなく、近隣施設のスキルアップ、理学療法士の地位向上、職域拡大にも貢献できるよう活動しています。臨床現場と県士会、さらには協会とのパイプ役を担い、皆様のご協力を得ながら、理事として尽力していきたい所存です。ご支援の程、よろしく願いいたします。</p>			
役職名	ふりがな	ふじわら ゆうすけ	
理 事	立候補者	藤 原 祐 介	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補させて頂きました筑波記念病院の藤原祐介と申します。</p> <p>日頃より、後進育成の難しさを感じており、現場教育だけではなく、協会、県士会の教育体制の整備が必要であると感じています。</p> <p>今回、継続して理事になることで知見を広げると共に、知識、技術向上の場として、県士会に興味を持つ体制にできればと考え、立候補させて頂きました。</p> <p>会員の皆様と同様に臨床家として働いている現場での感覚を大切に、県士会の業務に携わらせて頂ければと考えております。</p> <p>若輩者ではございますが、微力ながら邁進させて頂きますので、宜しく願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	あさかわ やすつぐ	
理 事	立候補者	浅 川 育 世	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>理事に立候補させていただきました浅川育世と申します。これまで長い間、士会運営に携わらせていただきました。ここ数年間は会長職を仰せつかり、様々な事業が滞りなく遂行されるよう、常に会員の皆さんや関係諸機関と連携を図りながら士会を牽引してきたつもりです。昨年度は構成団体として加盟する茨城 JRAT と茨城県との協定締結に向け本会を代表して取り組んでまいりました。おかげさまで、無事に県知事立会いの下、協定締結に至っております。また、この4月からは県庁健康推進課にPT、保健政策課にOTを配置することができました。このことは県政からも私たち専門職への理解と期待が寄せられたものと思います。そのほか、各自治体からの要望も増えてきております。このように本会は関係諸機関とのいっそうの連携に努めなくてはなりません。その役目を若い世代に引き継ぐためにもうひと仕事させていただければ幸いに存じます。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	たきはら じゅん	
理 事	立候補者	瀧 原 純	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>現在、理学療法士の職域が拡大し様々な分野で活動しています。一方で日本理学療法士協会としての組織の在り方が問われていると感じます。臨床において、他職種との連携を図りながら専門性を活かせる領域を維持し、理学療法士の社会的地位の向上を図ることは重要です。その要となる日本理学療法士協会の運営や動向に目を向け、協会の活動を現場に繋げていくうえで、各都道府県士会（茨城理学療法士会）が大切になります。私個人としては、急性期病院に勤務し臨床現場において運動器や代謝疾患、足病変の方を中心に関わらせて頂いています。今後もこれらの予防活動を含めた介入が重要になると感じております。また、士会として茨城県内の各ブロックと連携しつつこうした活動を推進していきたい所存であります。</p> <p>今回、茨城理学療法士会と臨床現場とのパイプ役として尽力したいと思い、茨城県理学療法士会の役員4期目への立候補をさせていただきます。</p>			
役職名	ふりがな	くにや しんいち	
理 事	立候補者	國 谷 伸 一	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補いたしました立川記念病院の國谷伸一と申します。私は介護福祉部や業務推進部の部長職等を経て、平成27年度に初めて理事に立候補し、学術・教育局長や政策担当理事として活動して参りました。今回は6期目の理事への立候補となります。</p> <p>現在は、日本理学療法士連盟や茨城県理学療法士連盟と連携し、主に政策提言に関する活動を行っています。その活動目的は、理学療法士の社会的立場の向上と処遇の改善、職域の拡大を果たすことです。具体的な活動内容は、それらを後押ししてくれる政治家と意見交換をしたり、政治家を支援したりすることです。医業の国家資格者の中で、急速に増え続ける理学療法士が大きな力を得て、若い理学療法士の将来が前途洋々なものとなるよう、皆様方のご支援をよろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	あらい ひでゆき	
理 事	立候補者	荒 井 秀 行	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました荒井秀行と申します。今回4回目の立候補となります。現在、医療・介護・福祉において切れ目のないサービスを受けられるシステム構築が望まれ、それに寄与できる人材確保が求められています。国民の健康や自立を支える地域での活動、人材育成を公益事業として展開しており、それらを目的とした士会事業ならびに人材確保はブロックを通じて行っています。そのため円滑な事業運営を行う上でブロックを整備することは重要な課題です。私はブロック担当として士会での活動経験等を活かし、ブロックの組織作りに努めて参りました。具体的にはブロックの組織化、運営規程等を整備すると共にブロック長会議を定期的で開催し、円滑な士会事業に向けた意見交換、情報共有、協力体制の構築に従事致しました。士会事業での組織運営において、各ブロックとの連携は必須であるため、今後も茨城県理学療法士会とブロック、会員とのパイプ役として尽力して参る所存です。どうぞよろしくお願い致します。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	こて しょうた	
理 事	立候補者	小 手 彰 太	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>守谷市で訪問看護ステーションしあわせと居宅介護事業所しあわせ、しあわせデイサービス ima を運営しております、小手彰太と申します。会社を運営している中で、行政・他事業所・他企業と地域活動を協議する機会をいただき、顔の見える連携を推進して、問題の解決に取り組む機会が増えています。これからは理学療法士の専門的な知識とともに、より地域を俯瞰して関係調整をすることのできる職域団体になっていく必要があると考えます。</p> <p>理学療法士が地域に広く必要な職種であると認知していただけるよう、理事として茨城県理学療法士会の役割の一端を担わせていただきたいと思います。理事として茨城県理学療法士会の役割の一端を担わせていただきたいと思います。</p> <p>会員の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。</p>			
役職名	ふりがな	あくつ まさき	
理 事	立候補者	坏 真 毅	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>私は、社会福祉法人樺山会の副理事長、事務局長、特別養護老人ホーム樺の木荘の施設長、高齢者グループホーム和みの家の管理者、障害事業所で多機能型事業所の管理者をしております。管理者である理学療法士として、これからの理学療法士の活動、職域の在り方について検討しています。茨城県老人福祉施設協議会の理事として、リハビリテーション専門職研究会を立ち上げ、介護とリハビリテーションの連携について協議しております。今後とも理学療法士の活躍を目指して尽力して参る所存でございます。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願ひ申し上げます。</p>			
役職名	ふりがな	まつだ ともゆき	
理 事	立候補者	松 田 智 行	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補いたします、茨城県立医療大学の松田智行と申します。令和元年度より 3 期 6 年間教育および学術部門の担当業務執行理事を務め、茨城県理学療法士学会や研修会、臨床実習指導者講習会など学術および生涯学習に関する研修会など取り組んでおります。</p> <p>私は、担当理事として、世代を超えた交流と学びを大切に、取り組んでまいりました。これまで、茨城県理学療法士学会では、コロナ禍での感染対策を講じた対面研修や卒業 1 年目の理学療法士を対象とした学会招待企画の実施、生涯学習プログラムでは土会主催の症例検討会や後期研修を実施することができました。</p> <p>これらの活動は、生涯学習部長や学術部長、学会長をはじめ、多くの部員・会員皆さまのご支援とご協力により成し遂げることができたと思っております。これからも、引き続き会員の皆さまのご協力を得ながら、皆さまの学びの支援を理事として務めさせていただければと思っております。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	しもこうのき かえ	
理 事	立候補者	下 神 納 木 加 枝	
代表推薦者		他の推薦者	

6年間、茨城理学療法士会で理事を務めさせていただきました。時代とともに理学療法士の在り方も変わってきています。また、社会で働くことについても変化しています。引き続き立候補させていただき、今抱えている課題に取り組みながら、新しい挑戦ができるよう努めていきたいと考えます。

理学療法士の知識や技術を活かしながら幅広いフィールドで活躍できる理学療法士を輩出し、たくさんの人たちの生活をケアできるよう、社会に貢献できる組織として茨城県理学療法士会の発展に尽力してまいります。

また、理学療法士ひとりひとりが心身共に豊かな人生を送れるようにサポートできるよう、私自身のキャリアを活かし、ブランディングやセルフマネジメントなどの面でも貢献してまいります。皆様と共に茨城県理学療法士会を盛り上げて行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

役職名	ふりがな	おおぞね けんいち	
理 事	立候補者	大 曾 根 賢 一	
代表推薦者		他の推薦者	

茨城県理学療法士会では会員の皆様をはじめ理学療法士が医療・介護に限らず保健・福祉など多くの場面で活躍できるよう、学術や公益的活動などを通して活動をしてまいりました。今後も我々理学療法士が社会のニーズに応えていくためには、根拠に基づき質の高い理学療法を提供し続け、それを地域の皆様に知っていただく必要があります。そのため、理学療法士の皆様が様々な場面で活躍するためには、茨城県理学療法士会の活動が重要と考えます。

今回、茨城県理学療法士会理事に立候補させていただき、皆様とともに理学療法士が活躍できる社会、地域づくりを進めてまいりたいと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。

役職名	ふりがな	すえひろ ゆかり	
理 事	立候補者	末 広 ゆ か り	
代表推薦者		他の推薦者	

県南病院の末広と申します。私は、現在リハビリテーション部所属長として運営管理を 行っております。

令和 5.6 年度の 2 年間、土浦ブロックのブロック長として、ブロック内の連絡調整および新人症例検討委員会の運営を行いました。令和 5 年度より、広報部の SNS 担当として、士会の情報発信を行っております。また、令和 7 年 8 月に開催される第 29 回茨城県理学療法士会の実行委員長として、大会の運営準備に携わっております。

県南病院は、毎年 5 名以上新人が入職しており、20 代・30 代が 9 割以上を占める職場です。Z 世代と呼ばれる若いスタッフの価値観やニーズにあった組織運営を日々試みており、その経験を活かし、本会を現在よりもさらに「今の時代に求められる組織」に近づけるために尽力したいと考えております。

趣 旨 書

役職名	ふりがな	すずき ともや	
理 事	立候補者	鈴 木 智 也	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、立候補させていただきました鈴木智也と申します。</p> <p>私は約 6 年間、茨城県理学療法士会の総務部員として県士会の運営にかかわってまいりました。学生会員への企画や県士会活動へ参加をしてきており、会員の皆様への貢献に一部員として限界があることを感じております。</p> <p>士会と会員の皆様とを少しでもつなげる橋渡しとして、現場の視点を忘れずに士会理事として知見を広げると共に、県士会身近に感じられる体制にできればと考え、立候補させていただきました。</p> <p>未熟ではございますが、ご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。</p>			
役職名	ふりがな	すずき かずえ	
理 事	立候補者	鈴 木 和 江	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、茨城県理学療法士会理事に立候補させていただきました鈴木和江です。</p> <p>私は、県士会で平成 25 年に設立した北茨城地域自立支援センターの職員として勤務し、12 年が経過しました。理事は、平成 27 年から務めさせていただいております。</p> <p>県士会の事業では、主に公益事業を担当して参りましたが、こども、壮年期、高齢者さまざまなライフステージで、そのかわりも多岐になってきております。普段の業務や県士会の事業を通して、理学療法士間の横のつながりを再考みなさんの地域でも保健・医療・福祉専門職、住民と協働し、意識的に「つながる」ことができるように、ネットワークの目を細かくできるような活動ができればと思います。</p> <p>コロナ禍を経て状況が保健・医療・福祉の取り巻く状況は、大きく変化しています。変化をし続け、皆様と共に考え、行動していきたいと思ひます。皆様のご支援を賜りたく宜しくお願ひ致します。</p>			
役職名	ふりがな	ひろしま としひで	
理 事	立候補者	廣 嶋 俊 秀	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>地域社会における理学療法士が担う役割・求められる役割が増えている中、今後も地区ブロックや市町村との連携が重要になってくると思ひます。理学療法士が幅広い活動をしていくために、県士会・地区ブロック・市町村を繋ぐ協力ができたらと思ひ立候補致しました。宜しくお願ひ致します。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	たかはし ちあき	
理 事	立候補者	高 橋 千 晶	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>前期に引き続き、本会理事に立候補させて頂くことになりました。</p> <p>前期では主に政策提言に関する事業（日本理学療法士連盟・茨城県理学療法士連盟に係る事業）に関わらせていただきました。多くの方と意見を交わし、理学療法士の身分・処遇・待遇に関することや、医療保険制度などについての課題を把握することができました。また、コロナ禍で途切れていた理学療法士の繋がりや施設間の繋がり、そして地域との繋がりを改めて深められるような活動が求められていると感じています。部や委員会、理事と言ったこれまでの本会の活動に関わらせていただいた経験をさらに活かし、皆様のお役に立てるよう活動していきたいと考えています。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>			
役職名	ふりがな	さくらい てつや	
理 事	立候補者	桜 井 哲 也	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、理事に立候補させて頂きます桜井です。私は5期10年に亘り当士会の役員をさせて頂きました。この間我々を取り巻く社会環境は非常に厳しい状況にあることを実感し、主に政策担当理事として少しでも改善できないかと活動してきました。理学療法士は本当にやりがいのある素晴らしい職業です。この仕事の未来に希望が持てるよう微力ながら、もう少し尽力させて頂ければと思っています。どうぞよろしく願いいたします。</p>			
役職名	ふりがな	おおせき なおや	
理 事	立候補者	大 関 直 也	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>立候補させて頂きました大関 直也（おおせき なおや）でございます。私は2017年から特定非営利法人心臓リハビリテーション学会および関東甲信越支部の評議員を務め、近年では編集委員も兼務しております。また、一般社団法人 日本フットケア・足病医学会では、リハビリテーション推進委員会の委員を務めております。今年度には、一般社団法人 日本糖尿病理学療法学会の評議員に当選させて頂きました。心リハ学会は2022年診療報酬改定時の、回復期リハビリテーションを要する状態への病名追加に大きく貢献しました。フットケア・足病医学会も同改定で、糖尿病足病変が疾患として追加されたことに大きく貢献しました。士会政策活動とこれらの活動を基盤として、 前途洋々たる公益社団法人茨城県理学療法士会の実現に努めたいと決心し、立候補させて頂きました。</p> <p>「現場の提言を士会運営に」を活動指針とし、代議員の先生方の思いを受け止め、職務に取り組んで参ります。</p>			

趣 旨 書

役職名	ふりがな	わたなべ ひろき	
理 事	立候補者	渡 邊 大 貴	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>この度、公益社団法人茨城県理学療法士会（以下、県士会）の理事に立候補をしました、アール医療専門職大学の渡邊大貴です。私はこれまで働きながら大学院で博士（ヒューマン・ケア科学）と博士（医学）の学位を取得し、臨床・研究活動を継続してきました。県士会の活動としては、2018年4月から現在まで代議員（つくば・土浦ブロック）、第53回 日本理学療法学会学術研修大会 in 茨城 2018 の企画班員を務めました。</p> <p>私が県士会の理事に立候補した理由は、①県士会の事業運営に学術的な視点から積極的に参加したい、②県士会を更に良いものに発展させたい、③長期的には次世代への継承に自分自身も関わっていきたいと思ったからです。理事の役割を果たし、理事の活動で得た情報、経験等を地域や教育現場等に還元していきたいと思っております。また、県民の皆さまの保健・医療・福祉の発展に寄与する魅力的な事業を展開できるよう努力して参ります。</p>			

役職名	ふりがな	あさの しんいち	
監 事	立候補者	浅 野 信 一	
代表推薦者		他の推薦者	
<p>職能団体とは「法律や医療などの専門的資格を持つ専門職従事者らが、自己の専門性の維持・向上や、専門職としての待遇や利益を保持・改善するための組織である。同時に、研究発表会、講演会、親睦会の開催や、会報、広報誌などの発行を通して、会員同士の交流などの役目も果たす機関でもある」とウェブサイトがありました。</p> <p>理学療法職能団体の前提として、私たち会員の最優先目的には、患者様、利用者様をはじめとした対象者の利益を最大限にするという事が掲げられると考えます。</p> <p>私は監事として、茨城県理学療法士会が、職能団体として対象者そして会員の皆様にとって適切なものとなっているか監督させて頂こうと考えています。</p>			